

## 今月のトピックス

- さあ!見合いだ!! ……《かづの産業見合市詳細》
- カタチにする難しさ ……《鹿角ブランドアップ戦略レポート》
- 仲間、人が支え ……《鹿角のヒト・モノ情報》
- 秋の夜長に ……《室長のコラム》



## 来なきや損!?全50ブースで開催!!

鹿角の事業者同士の連携により新たな産業、雇用を創出するためには、まず「知り合う」事が重要!との声から開催する「かづの産業見合市2011」。おかげさまで50ブースの申し込み(10月上旬出展者説明会現在)がありました。

農業、工業、商業、観光サービス業とバリエーション豊かな出展ブースが並びます。当日は同会場で販路拡大、創業、商品開発等の相談コーナーも設置し、(財)あきた企業活性化センターが無料で相談に応じます。そして、注目はあの「サムライ日本プロジェクト」を立ち上げた安藤竜二氏による鹿角ブランドアップセミナー!!10時30分から同会場で開催されます。入場無料、ぜひ声を掛け合って皆様でご来場ください!

日時 11月16日(水) 開場 10時~17時 鹿角ブランドアップセミナー 10時30分~12時 会場 大湯温泉ホテル鹿角

### 【出展者リスト(敬称省略・順不同)】

大里集落そばの里/木村果樹園/ストーンサークル観光果樹園/(有)安保金太郎商店/松館しほり大根栽培組合/レディースファーム/(農)したかわら/手づくり工房食彩館/秋田県畜産農業協同組合鹿角支所/(農)二本柳ファーム/山麓園/クロマント倶楽部/(株)浅利佐助商店/ジュボンかづの(株)/(有)平塚果樹園/ワイナリーこのはな/かづの銘酒(株)/佐藤商店/(有)刈谷食品/田代せんべい店/新斗米農場/みつわ食品/(株)山麓管理サービス/平和軒/(有)石川食研/(株)海星八幡工場/(福)花輪ふくし会/柳田きりたんぼ店/作平食品工房/菓子工房芳徳庵/(有)岩船屋/光荣堂/(有)安保食品/十和田精密工業(株)/(株)トワダソーラー/(株)青山精工/(株)ドリック/ものづくりネットワークかづの/(有)安心サービス/アートフォルム(有)/(株)ウェーブ鹿角営業所/志張温泉元湯/(株)村山事務器/総合パソコン教室PC'S/森の工房KAZU/トザワ写真室/(有)ぴゅあアート技術/川嶋印刷(株)鹿角営業所/松浦テント内張店/箒畑農産加工グループ

同時開催:鹿角ブランドアップセミナー

## 日本を変える起業家のひとり“安藤竜二”鹿角初講演!!

### 演題:サムライ日本プロジェクトに学ぶブランド術

#### 安藤竜二プロフィール

1971年、愛知県岡崎市生まれ。高校卒業後、ロックスターを夢見て上京するが挫折、1993年岡崎の老舗木材会社に入社。値段ではなくストーリーやこだわりで売る中小企業だからこそできるブランディング技術を創造。2003年社内ベンチャーで家具ブランド「SIKI」を立ち上げ話題に。2006年ブランディングカンパニー株式会社DDR設立。2007年1月“地域を元気に!地域を世界に発信する”をテーマにサムライ日本プロジェクトを立ち上げる。2007年8月経産省の地域中小企業サポーターに。翌年広島県中小企業・ベンチャー企業の支援専門家、中小企業基盤整備機構関東支部・中部支部経営支援アドバイザーに。FM AICHIでもパーソナリティーを務め、著書も多数。



## 【鹿角ブランドアップ戦略レポート】 鹿角ブランドアップ戦略の中で策定メンバーから提案された3つのプロジェクト。その取り組みを毎月レポートします!

### コミュニティFM プロジェクト

9月9日の総務省東北総合通信局への事前訪問を経て、10月7日、開局準備チーム会議が行われました。ワークショップ形式で行われた会議では、計画書作成に向け「番組編成」について情報やアイデア、意見等を出し合いまとめました。

鹿角のライフスタイル、地域性に合った、番組づくりが今後も一層進められます。

### 桃 花 プロジェクト

市が実施する農工商観連携プロデュース事業の一環として、9月21・22日の両日「かづの北限の桃」及び「マルメロ」の新商品開発ワークショップが行われました。

プロジェクト内で集約されたこれまでの情報を基に、各生育段階での様々な商品開発(枝、花、摘果した桃)を調査研究し

てきましたが、収穫期を迎え、生食用の中でも市場に出荷できなく処分されていた桃を生かすという、最終的な段階での商品開発について、無添加によるコンポートの缶詰、ピューレ等の可能性の試験加工、検討を行いました。

品種により加工に向くもの、向かないもの等幾つかの課題もありましたが、かづの北限の桃の香りや糖度といった魅力が際立つ、付加価値の高い商品開発に向けて活発な意見、アイデアが出されました。11月には首都圏での試験販売、調査等を行いブラッシュアップが図られる予定です。



桃の加工例(ピューレ)

### 米 粉 プロジェクト

9月6日の会議を経て、10月12日開催されたプロジェクト会議では鹿角における米粉の普及のあり方について関係者で意見、アイデアを出し合いました。

その中で「デジタルハリウッド大学大学院田舎研究室」との連携によりプロジェクトの強化、拡大を図ることが提案されました。(デジタルハリウッド大学大学院とは鹿角のお米が縁でつながりができた大学院で、東京大阪にキャンパスを持つクリエイティブな人材を輩出する教育機関。DCM(デジタルコンテンツマネジメント)修士課程を中心に様々な研究、プロジェクトを手がける。

また、米粉商品等のパッケージデザインの統一等についても、今後協議を進めていく予定です。

## PEOPLE of 鹿角 ヒト情報

### 《さとう果樹園・園主 佐藤志峰さん》

「いつかは農業やりたい、と思って、やるなら思い切ってすぐ始めようと思って農家に飛び込みました。」とこれまでの淡々と語る佐藤志峰(しほう)さん。

昭和55年秋田市出身。25歳のとき「農業をやりたい」と勤めていた会社を退職、秋田市の農家に飛び込み研修等に参加しながら2年間勉強した後、「永年作物の果樹をやりたい」という想いから母の故郷である鹿角の果樹農家で研修を重ねました。

昨年度、1年かけて就業準備を進めた佐藤さんですが、辛かったのが「収入に余力がなくて好きな本を満足に買えなかった」事。それぐらい本を読む時間に幸せを感じるそう。「今は少しずつだけ本が買えているし、鹿角で不自由はないし、ここでの生活、仕事に満足しています。」とにこやかに園内を眺めます。

「今の自分があるのはいろんな方々のおかげです。本当に農業は始めるのが大変ですから。いくら勉強して果樹を作りたくても畑がなければ作れない。農機具等も収入がない状態で準備しなければならない。初期費用がかなり必要なんだけど、回りの先輩や友人知人が手を差し伸べてくれる。本当に毎日感謝しながらりんごと桃を作ってます。」

課題や悩みは?の質問には「産地(ここ)の20年、30年後…かな」と回答。素晴らしい生産者の先輩たちに囲まれながら、実は後継者不足では?と課題に気づく瞬間があるそうですが、「普段はそう感じないんですよ、皆さん本当に元気いっぱいだから」と笑顔。でも20、30代の生産者が極少の今、果たして今の“産地鹿角”をこの先もずっと守っていきけるのが不安と話します。

農業近代化ゼミナール等にも参加し、勉強を続けながら常に畑の果樹たちと向き合う佐藤さんの今後に注目すると共に、当室も若い世代の取り組みに一層スポットを当てていきたいと思えます。

さとう果樹園 ☎080-5554-9440



## MADE in 鹿角 モノ情報

### 《平和軒の米粉製麺機》

ブリブリの歯ごたえが人気の米粉麺。鹿角でこの米粉麺を製造販売している花輪新町の平和軒では(株)青山精工が製造した製麺機が活躍しています。

平成22年度から本格稼働した製麺機は米粉専用。

一般的に製麺機は大きく分けて2種類あり(押し出し式と蒸練式)太さや麺の形状等を型によって自由に換えられ、比較的安価な押し出し式の機械を探していた平和軒店主の駒木さんに、知人が「青山精工で作れるんじゃないか?」と提案したのが平成21年後半のこと。

提案を受けて相談したところ、すぐに担当者が駆けつけ対応。製造価格も既製品とほぼ変わらないうえに、メンテナンスやフォローにもすぐ相談できるメリットで発注を決め数ヶ月で納品になったという一品です。

パスタのような丸い麺も、平麺も、太い細いも型を変えるだけで自由自在。消費者ニーズに応える米粉麺の研究にも一役かっている製麺機は、今や平和軒の必須アイテムです。鹿角産米の原料、鹿角の機械でつくられた米粉麺は地産率の高い商品となりました。

出来上がる商品のストーリーにつながるの、こうした取り組みではないでしょうか。



米粉麺のお問い合わせ 平和軒 ☎0186-23-2309

機械製造に関するお問い合わせ (株)青山精工 ☎0186-35-3350

## 起業家教育の面白さを実感!

かつの商工会が4月から実施している起業家教育指導者育成事業(市が委託)は9月17・18日キッズマーケット「ばんびバザール」にてその成果が試されました。

起業家教育指導は一般的な起業を目指す人への指導はもとより、小学生を対象にしたカリキュラムも確立しており、会社を創り事業を行うまでのノウハウを実践を通して学習し、お金と社会の関係や社会の大きなルールといった基礎的な要素について身につけるものですが、今回はこのキッズマーケットを大きな柱として、指導員の育成が行われました。

17日に会社創設から事業計画とそれに基づくお金の借り入れ、商品製造、宣伝ツールの作成まで行い、18日には各班に分かれた「会社」がそれぞれに製造した商品を販売。

あいにくの天候で客足も伸び悩む中、協力し合って完売を目指す等、「商売の難しさ楽しさ」を体験。終了後は具体的にどこが難しかったのか、楽しかったのかをしっかりと反省し、「また参加したい!」という声が多数を占め、効果的な取り組みとなりました。



商品製造・宣伝ツール作成中

このキッズマーケットは小学生が対象のカリキュラムですが、そのまま中学生、高校生、成人にも分かりやすく体感しやすいカリキュラムとなっており、年代に合わせた指導も可能。今回の事業では鹿角地域が「起業家教育先進地」になる夢が生まれ、また鹿角の子どものポテンシャルの高さを感じました。



いちゃいちゃまじりの声が響いた

## 400字のつぶやき

### ～コラム～

時が経つのは早いもので、桃の季節が終わったかと思えば、もう新米の時期がやってきてしまった。新米と言えば、それは、炊きたてのごはんにかなうものは無いが、やはり発祥の地であるきりたんぼ鍋だろう。熱々の鍋に熱燗もよし、冷たいビールもまたよし。待ち遠しい限り。(もう食した人もいるかと思うが。)

ところで、発祥の地とは言うものの「発祥の味」ってどんな味なのだろう。恐らく現在主流のダシとなっている比内地鶏は後のものであると思うが、本来のダシは何の鳥を使い、どのような具が入った鍋なのだろうか。もしかすると、すごくシンプルなものなのかも知れないが、思えば果てしないロマンを感じる。誰か作ることが出来る人がいないのだろうか…。11月11日は「きりたんぼの日」である。改めて、この旨いたんぼがある事に感謝し、色んな思いを馳せながら盃を片手に秋の夜長を楽しみたいと思う。(ブラードル)

## インフォメーション

### 市民センター文化祭

(花輪・十和田・尾去沢・八幡平)

10/28(金)～10/30(日)

産業連携に欠かせない、ヒト・モノ情報が見つかるかもしれません。興味深く見学してみたいかでしょうか。詳細は市広報10月号をご覧ください。各市民センターへ

芸術文化の秋です

### 金沢平&安保克則

### ふるさと公演パートⅡ

11/12(土)14時開演 交流センター

鹿角市出身の音楽家によるコンサート

### ふるさとかづの

### ジョイントコンサート

～いつか、平、克則&上津野ウインドアンサンブル～

鹿角を絆とした音楽家による、この日限りのコンサート

11/13(日)15時開演 記念スポーツセンター

※上記2公演とも前売券大人1,000円

高校生以下500円、当日券大人1,500円

高校生以下1,000円

☎ 鹿角市教育委員会生涯学習課 ☎30-0293

### 東京葛飾区四つ木との交流事業

よつぎ小学校の受入事業は今年で27年目を迎え、東京四つ木での物産展「食の交流まつり」も10年目を迎えました。

今年によつぎ小学校で11/19(土)、翌日20日(日)は商店街にて鹿角の物産販売が行われます。

#### 【発行元】

発行 鹿角市産業連携推進室

電話 0186-30-0264

FAX 0186-30-1515

メール renk@city.kazuno.lg.jp

Twitter@KazunoRenk

Facebookページ 鹿角の【ヒト・モノ・ワザ】